

UIA東京大会にらみ

# 建築・まちづくりで宣言

## 市民社会へ広く浸透図る

建築関連5団体



日本建築士会連合会  
(藤本昌也会長)、日本  
建築士事務所協会連合会  
(三栖邦博会長)、日本  
建築家協会(吉原太郎会  
長)、日本建設業連合会

(野村哲也会長)、日本  
建築学会(和田章会長)  
の建築関連5団体は、26  
日から開催されるUIA  
2011東京大会に向け  
た「建築・まちづくり宣  
言」を共同で発表した。  
20日の会見(写真)で、  
各団体会長らは、この宣  
言をもって「建築の公共  
的価値を実現するため、  
共有すべき理念・方針と  
する」という見解を示し  
た。

「生活環境づくり」に  
貢献する▽健全で活力  
ある生産・経済活動を支  
える、持続可能な「社会  
環境づくり」に貢献する  
▽人々が誇りと愛着を  
持ち、地域固有の自然や  
歴史を継承する、豊かな  
「文化環境づくり」に貢  
献する――の3つ。「建  
築の創造行為は個人の  
利益のみならず、公共の  
利益にかかわるものと  
なる」(宣言文中)こと  
を強調している。

宣言に至った背景に  
は、UIA2011東京  
大会をにらんで、「内向  
きの約束手帳に終わらな  
い、行政、市民社会、諸  
外国にも理解が得られる  
ような方針を提示する」  
(藤本昌也氏) 目的があ  
った。

さらに、東日本大震災  
による建築とまちづくり  
に対する考え方の刷新、  
「建築基本法」制定を視  
野に入れた国交省の検討  
会での成果の蓄積も宣言  
に反映されており、「災  
言に強い建築・まちづく  
りを推進し、災害が起き  
たときには連携して復旧  
・復興活動を支援してい  
く」(宣言文中) 方針も  
示している。

今後は、5団体で宣言  
の理念を共有し、具体的  
な施策に繋げる考え。当  
面は、「実務家・専門家

2011. 9. 22  
建設産業